

新製品紹介

ソニーの新製品 2 種

●8 石オールウェーブ “TR-812”

これは本格的なオール・ウェーブといえる。受信周波数範囲は 535~1605 kc, 2~6 Mc, 6~18 Mc の 3 バンド・ラジオである。ダイヤルは横行式で、選局つまみと同軸にファイン・チューニング（微調整）のつまみもついているから短波の同調は楽である。また同調指示メーターもつき、同調を容易ならしめ、電池の消耗も分るようになっている。音量調節と一緒に音質調節もついている。中波と短波には別に専用のフェライト・バー・アンテナを使用して感度を上げている。最大感度は

自蔵フェライバー・アンテナ使用時

BC 40 μ V, SW₁ 52 μ V, SW₂ 58 μ V/m

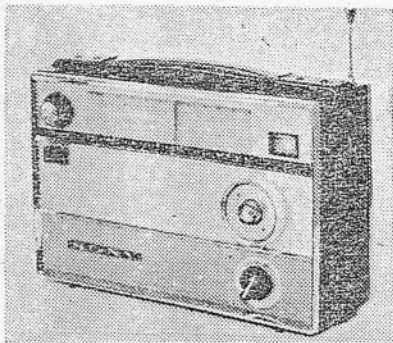
自蔵ロッド・アンテナ使用時

BC 20 μ V, SW₁ 40 μ V, SW₂ 32 μ V/m

外部アンテナ（実効高 5 m）使用時

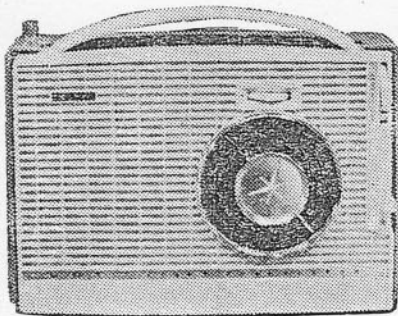
BC 1 μ V, SW₁ 2 μ V, SW₂ 2 μ V/m

選択度は 26 dB（1400 kc にて 10 kc 離調）、出力は無歪 220 mW, 最大出力 440 mW。使用スピーカーは 10×15 (cm) の楕円型、電池は単一 4 個の 6 V となっている。外形寸法は 174×264×97 (mm) で、重量は 2.4 kg。正価は ¥18,000。



●8 石オールウェーブ “TR-814”

これも上記 TR-812 型と同じく 3 バンドである。ダイヤルは円形で、短波が 2 段切換（2~6 Mc と 6~18 Mc）になっている。同調指示装置はついていないが、アンテナは BC, SW は別になっている。選択度は 20 dB、出力は無



歪 210 mW, 最大 420 mW, 消費電力は無信号時に 12mA である。スピーカーは 12 cm 型を使っている。電池は単一 4 個、外形寸法は 180×274×77 (mm) で、重量は 2 kg である。正価は ¥15,000。

（品川区北品川 6 の 351）

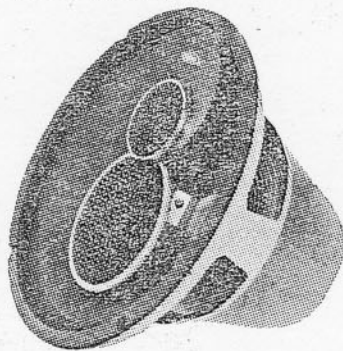
ソニー K. K.

ナショナルの新製品 5 種

●トライアキシャル SP “10P-X1”

25 cm 口径において 3 ウエイという画期的なものである。ウーファ・コーンは分割振動から生ずる部分的な共振を防止するため、頂角を 90° 附近にとり、更に高音域輻射を抑制するコニカル（円錐）型スティフネスをコーン紙の頂部に設けてクロスオーバー 1,500 c/s 以上の高音を完全に減衰させている。トゥイーターおよびメディアムからの直接音と裏面のウーファ・コーン紙に反射してきた音とが干渉して周波数特性を悪化させるのを防ぐためにウーファ軸上よりそれぞれ偏心させてあり、トゥイーターには偏心円型パッフルを用いて 5,000 c/s 以上の高音を補償している。またクロスオーバー周波数 1,500 および 5,000 c/s の分波器が組み込まれ、その減衰度は 6 dB/Oct. となっている。

主な規格を列記すると、公称入力 12 W, 最低共振周波数 35~60 c/s, 再生周波数 30~16,000 c/s, 出力音圧レベル 100 dB, VC インピーダンス 16 Ω , 実効質量 13 gr. 総重量 3.1 kg, 最大外径 255 mm, 取付寸法 243 mm, 奥行寸法 175 mm, パッフル開口 225 mm となっている。正価は ¥8,800。



（大阪府北河内郡門真町）

松下電器・部品事業部

●8 石らす型 2 バンド “T-40”

2SA102 (MC102)×2, 2SA101 (MC101)×2, 2SB171 (OC71)×2, 2SB172 (OC72)×2 にゲルダイ OA70, サーマスター MA23 を使った 2 バンド・ラジオである。受信周波数は 540~1600 kc, 3.9~10 Mc で、感度は MW が 120 μ V/m/5 mW, SW が 200 μ V/m/5 mW, 出力は無歪が 130 mW, 最大 200 mW, 使用スピーカーは 6.5 cm FM 型、電池は単三 4 本の 6 V。外形寸法は 幅 156×高さ 90×奥行 34 (mm)

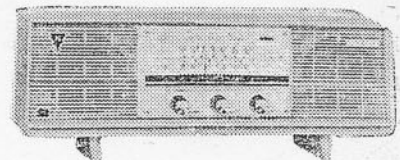
で、重量は 600 gr である。正価は ¥11,500。電池の寿命は大抵 1 日平均 4 時間使うものとして約 100 時間きくことができる。さらに電池の寿命を長くし、かつ経済的というならば、外部電源用の端子



が出ているから、これにナショナル・ホーム電池ボックス（単一 4 個が入る）を使うことができる。イヤホン端子は 2 つついている。

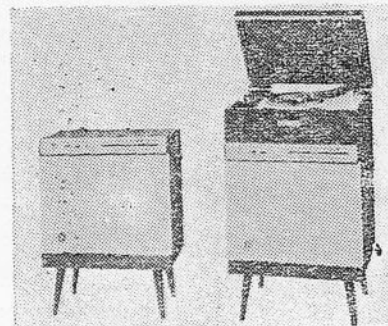
●5 球 2 バンド・ラジオ “DX-485”

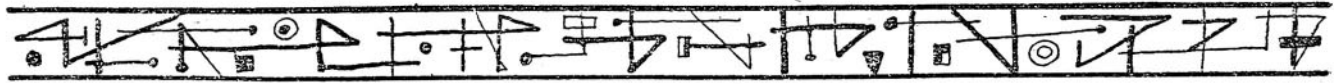
2 スピーカー・システムを採用したルーム・ラジオである。受信周波数 535~1605 kc, 3.75~12 Mc, 使用真空管 12BE6-12BA6-12AV6-30A5-95W4, 感度は MW 80 μ V/m/50 mW, SW 80 μ V/m/50 mW, 電氣的出力は無歪 1.2 W, 最大 1.6 W, 消費電力 23 VA となっている。使用スピーカーは 10 cm 型 2 個。外形寸法は 幅 445×高さ 167×奥行 140 (mm) で、重量は 2 kg である。定価は ¥7,000。



●普及型ステレオ・アンサンブル “HE-25”

本機はスピーカー・システム付 2 バンド・ラジオ “RA-25” 2 台と、4 スピード・ステレオ・レコード・プレーヤー “HP-25” の 4 点セットである。ラジオ部は 12BE6-12BA6-12AV6-30A5-19A3 にマジックアイ 12ZE8 の構成で、出力は無歪 1.3 W, 最大 1.7 W, 消費電力 22 VA, スピーカーは 16 cm 型と 12 cm 型の 2 本を使っていて、外形寸法は 幅 378×高さ 525×奥行 310 (mm), 重量 6 kg となっている。プレーヤーは 4 スピード・リムドライブ型、



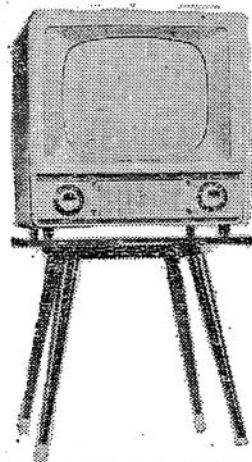


17cm ターンテーブル、PU はステレオのターンオーバー・クリスタル型で、出力電圧は SP 0.8V, ST-LP 0.6V, 再生周波数 40~12,000 c/s である。外形寸法は幅 378×高さ 128×奥行 305 (mm), 重量 3.3 kg。正価は合計で ¥ 33,550。

(大阪府北河内郡門真町)

松下電器・ラジオ事業部

●高感度 14 型受像機 “T14-R1P”



RF 増幅に超高感度真空管 7D18 を使った、ナショナル・ゴールデン・シリーズの一つである。14 型 90 度偏向メタルバックの 14 AHP4A のほかに 14 球、検波用ゲルダイ 3 個を使っている。スピーカーは 18×10 cm の楕円型、音声出力

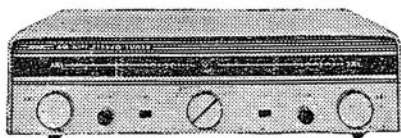
は無歪 2W である。回路には特殊平均値型 AGC, パルス幅 AFC, 音声はレシオ検波となっている。消費電力は 135 W, 外形寸法は幅 450×高さ 450×奥行 450 (mm), 台付の高さ 880 (mm), 重量は 21 kg である。正価は ¥ 58,000。

(大阪府茨木市大字畑田 150)

松下電器・テレビ事業部

トリオの AM-AM ステレオ・チューナー “AM-230”

シングル・バンドの AM チューナーが 2 列に入っている。周波数変換および IF 増幅にはそれぞれ 6BE6-6BA6 を使い、次の検波には双二極管 6AL5 を 2 つに分けている。同調指示のジックアイ 6ME5 は 2 スイッチにより左右に換えられる。整流管は 6X4 である。感度は 200 μ V/1 Mc (出力 0.1 V に要する 400 c/s, 30% 変調の電波のアンテナ入力電圧), 帯域幅は ± 3 kc (-3 dB) と ± 7 kc (-3 dB) の 2 段切替, S/N は 40 dB (400 c/s, 30% 変調), 忠実度 8100 c/s (-3 dB), 出力端子は 4 Ω , 8 Ω , 16 Ω となっている。正価は ¥ 14,900。

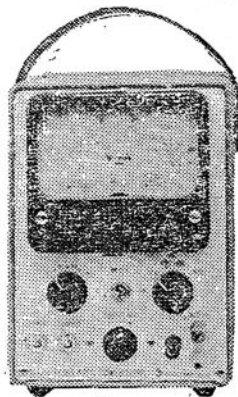


(東京都大田区調布千鳥町 74)

トリオ K. K.

菊水の直流低電圧安定化電源 “711 型”

本機はトランジスター化した小型、軽量の低電圧の安定化直流電源で、ケースと絶縁した 2~15 V, 0~500 mA の直流電圧を取出すことができ、多レンジの出力電圧・電流計をそなえ



電流計レンジと連動する電子過負荷防止回路により、直列トランジスター—および出力電流計を完全に保護している。出力電圧は 3 レンジに分割し連続可変 (2~15 V), 出力電流は 0~500 mA 連続, 出力電圧の変動は電源電圧 (100 V) の 90~105% の変動に対して 50 mV 以内,

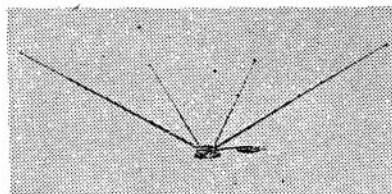
出力電流の 0~100% の変動に対して 50 mV または出力電圧の 0.5%, リップルは出力電流 500 mA において 3 mV 以下, 出力電圧計はレンジ 0~5/15 V (確度フルスケールの 2.5%), 出力電流計はレンジ 0~50/150/500 mA (確度 2.5%), 最高周囲温度は 40°C, 外形寸法は 160×218×168 (mm) で、重量は約 3.5 kg。定価は ¥ 27,500。

(東京都大田区馬込町西 4 の 67)

菊水電波 K. K.

マスプロ・アンテナ HL2 卓上型

オール・チャンネル用の卓上型として設計されたもので、写真でごらんのように長いエレメントはローチャンネル用、短いエレメントがハイチャンネル用となっていて、このように扇型に—ばい伸ばしておけばよい。利得は -0.5~0 dB, 受信可能範囲は 10 kW 送信の場合、送信アンテナから 20 km 以内となっている。正価は ¥ 880。



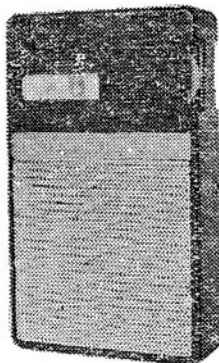
(名古屋市長和区円上町 1 の 11)

昭和電機工業 K. K.

NEC の TR ラジオ “NT-625”

6 石の TR ラジオで、受信波数帯は 535~1605 kc, 最大出力 120 mW, スピーカーは 6 cm 型, 電池は BL-006 (9 V), アンテナは平型フェライトコア・アンテナ自蔵、イヤホン 1 個と皮ケースが付属している。外形寸法は 107×66×25 (mm) で、重量は電池ともて 220 gr。正価は ¥ 7,400。

(東京都港区芝三田)

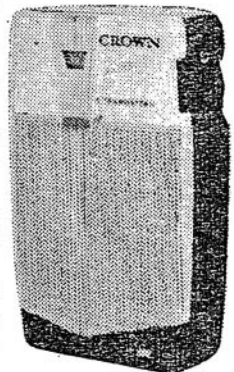


日本電気 K. K.

クラウンの新製品 3 種

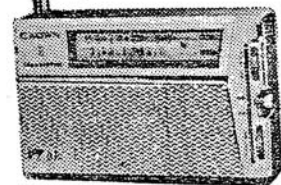
●5 石ポータブル “TR-555”

厚み 24 mm という小型のポケットラジオで、シャツのポケットに収めることができる。電気的出力は 60 mW, スピーカーは 5.6 cm 型で、イヤホン端子は一つ、外形寸法は 104×61×24 (mm) で、重量は 200 gr, 電池は BL-006P の 9 V。正価 ¥ 5,550。



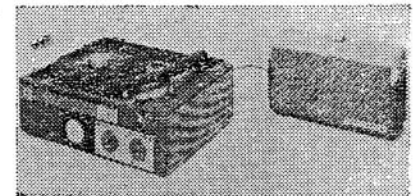
●8 石 2 バンド・ポータブル “TR-802”

横型で同調、音量、BC-SW の切替スイッチなど全部右側についている、いわばワンサイド・コントロールとなっている。最大出力は 150 mW, スピーカーは 7.6 cm 型, イヤホンは 2 個使えるようになっている。電池は単三 6 個の 9 V, 外形寸法は 174×112×45 (mm) で、重量は 890 gr。正価は ¥ 11,900。



●3 スピード・ポータブル・ステレオ電蓄 “STP-35R”

シングル・バンドのラジオ・チューナーつきのステレオ・ポータブル電蓄である。出力は 250 mW, スピーカーは 7.5×13 cm 楕円型を 2 個使用, PU はクリスタル・ターンオーバー型, モーターはリム・ドライブ方式の 3 スピード (33 $\frac{1}{3}$, 45, 78 r.p.m.) である。本体の外形寸法は 380×230×120 (mm) で、重量は約 4.8 kg, 電池は単一 6 個の 9 V。正価は ¥ 27,900。



(東京都千代田区神田末広町 38)

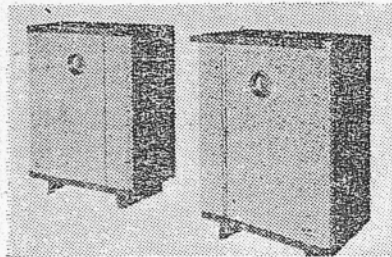
旭無線電気 K. K.

パイオニアのステレオ用 2 ウエイ SP システム “CS-180S”

低音用 (18 cm) “PW-18A” と高音用 (6.5 cm) “PT-252B” を、木材を粉碎してプラスチックで形成したイワクラホモゲンのキャビネットにおさめてある。その規格を列記する



と、インピーダンス 16Ω, 再生周波数帯域 60~13,000 c/s, 最大許容入力 8 W, 出力音圧レベル 100 dB/W, 全高 665×全幅 480 mm×奥行 330 mm で, 容積は 78,000 cm³, 重量は 16 kg, キャビネットはバスレフ型である。



(東京都文京区音羽町 6 の 5)
福音電機 K. K.

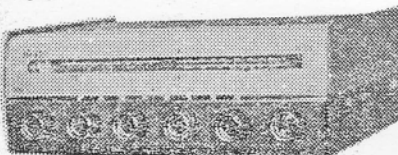
コーラルの SP システム "BX-6"

20 cm のウーファ "8L-4A", 2,000 c/s 以上の受持つ 9 cm スコーカー "3H-1", 5 cm のトゥイーター "2H-7A" の 3 個が組み込まれている。3 個ともインピーダンスは 16Ω である。最大許容入力 10 W, 再生周波数帯域は 50~20,000 c/s, クロスオーバーは 2,000 c/s および 4,000 c/s である。外形寸法は幅 380×高さ 675×奥行 300 (mm) である。キャビネットはバスレフ型である。

(東京都北区堀船 3 の 25)
福洋音響 K. K.

クライスラーの Hi-Fi アンプ "FA-880"

MW, SW, FM の 3 バンド・チューナーの入っている。いわゆるオール・イン・ワンのアンプである。使用真空管は 13 球, ダイオード 2 個で構成され, 最大出力は 8 W である。PU 入力は 10 mV, 3 mV 級で, 周波数特性は 20~30,000 c/s (1% 以内) となっている。外形寸法は, 幅 390×高さ 145×奥行 145 (mm) である。



(東京都千代田区神田仲町 2 の 3)
クライスラー電気 K. K.

T. D. K. の短波用オキサイド・ コア M₄ 材

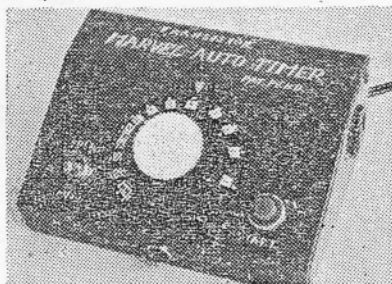
短波用として生産されるようになった新材質 M₄ はテレビ受像機の IFT, 短波ラジオの各種コイル, 中短波ラジオのアンテナ用として, きわめて安定でしかも高性能を発揮するものである。特に温度特性が良好でコンデンサーによる補正により安定な回路を得ることができる。材質諸特性

μ_0	50	$\tan \delta/\mu_0$	14×10^{-5} (10 Mc/s)
μ_m	200	ρ (Ω-cm)	3×10^{-7}
B (ガウス)	1,850	d (gr/cm ³)	3.7
Hc (エルステッド)	3.5	f (Mc/s)	0.5~30
Tc (°C)	300	色表示	肌色
$\Delta\mu_0/\mu_0^2$ (°C)	30×10^{-6}		

(東京都千代田区神田松住町 2)
東京電気化学 K. K.

マーベルのオート・タイマー

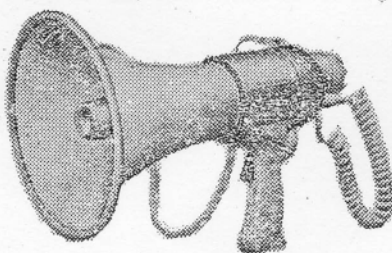
これは写真の引伸ばし用のオートタイマーでトランジスターとリレーを組合せたものである。押ボタンにより一定時間点滅するほか, 切換スイッチによって自由に点滅することも可能である。主な規格を列記すれば, 動作時間は 1~30 秒, 出力 100 V 2 A (200 W) まで使用可能。相対誤差は 0.1 秒以内, 外形寸法は 170×125×60 (mm), 重量は 700 gr. 正価は ¥4,800.



(横浜市南区花ノ木町 2 の 28)
横浜通信工業 K. K.

ハイベックスのスピーチ・ マスター "TRS-5"

小型端声装置 TRS-5 はメタル・ケースにトランペット・スピーカーと電池ケースを一体として組上げたものである。TR メガホンとして指令の伝達に, レコード・プレーヤーに, ポータブル・ラジオやテープ・レコーダーのプースターアンプに, またエキストラ・スピーカー・ジャックにより外部スピーカーを使用してアンプとして操作することもできる。最大出力は 5 W, 通達距離は約 500 m, トランジスターは 4 石, 電源は単一 8 個の 12 V, 消費電流は無信号時 80 mA, 最大出力時 700 mA, 持続時間は約 10 時間, 外形寸法は 90×255×200



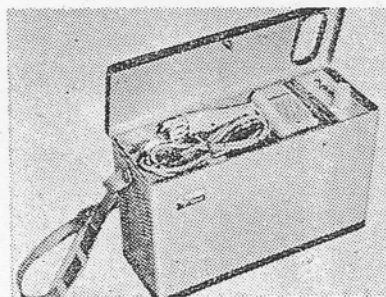
(mm) で, 重量は 3.4 kg. 定価はマイク付で ¥18,500. ビニール・ケースは別に ¥400,
(大阪市東区平野町 4 の 40)

ハイベックス音響 K. K.

ユニバーシティの新製品 2 種

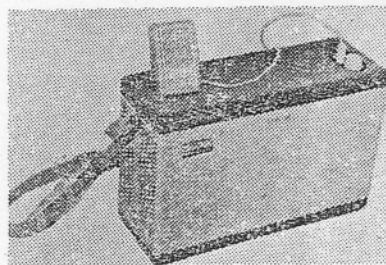
● ツーリスト・メガホン "NT-50"

ショルダー・バック型の小型拡声装置である。マイク, ラジオ, テレコ, プレーヤーなどを接続することができ, また必要に応じて小型トランペット・ホーン "DS-10" が増結できる。石はパワー・トランジスター 2 個を含めて 3 石で, 出力 5 W である。外形寸法は 260×90×170 (mm) で電池なしで 2.1 kg である。電池は単一 8 個を使い, 連続使用で 10 時間, 間ケツ使用なら 20 時間もつ。消費電力は無信号時で 80 mA, 最大出力時 700 mA である。マイクはクリスタル型を使う。



● トランジスター・メガホン "GM-12"

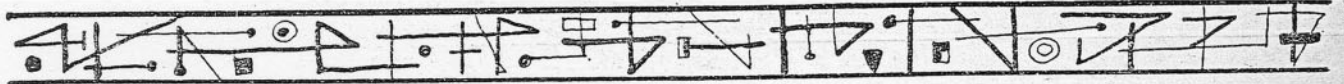
群衆整理, 店頭販売, 選挙演説などに好適なハンド・タイプのメガホンである。中はパワー・トランジスター 2 個を含む 3 石で, 出力は平均 5 W, 最大 10 W である。電池は単二を 8 個の 12 V で, 連続使用で 6 時間, 間ケツ使用なら 10 時間以上となっている。通達距離は約 1 km, 重量は電池なしで 2 kg, ホーンの口径は 225 mm, 全長は 390 mm である。マイクは電磁型 (本体と着脱式) となっている。音量調節用のツマミもついている。



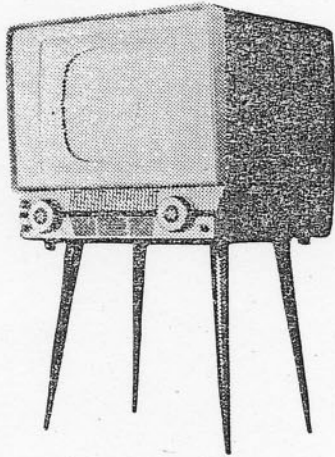
(大阪市東区深江東 6 の 1)
日本電音 K. K.

スターの 14 型 TV キット "14T195A"

14 型 90 度偏向メタルバックのブラウン管 14RP4A(S) を使い, 他は 16 球である。RF 増幅および局発・混合に 6RHH2, 6MHH2 を使い, IF 増幅はスタガー 3 段増幅である。音声検波は不平衡型レシオ検波で, 音声出力は最大 1 W となっている。その他パルス幅 AFC, 隣接チャンネル・トラップもついている。電源スイッチはボリュームと共用でなく, プッシュ・ボタンスイッチの採用により音量はそのままで, 電源だけ ON-OFF することがとできる。AFC に



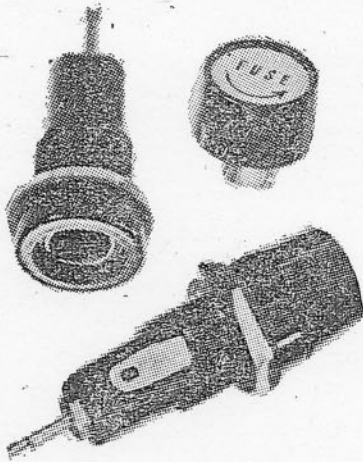
は専用管の 6CG7 を採用して安定な受像ができるようになっている。またスポット・キラー回路もついているのでブラウン管中心にスポットの残るようなことはない。電源はセレンによる両波倍圧整流となっている。消費電力は 140 VA (120 W)。外形寸法は幅 471×奥行 410×高さ 455 (mm) で、重量は 20 kg である。正価は ¥45,000。



(東京都港区芝三田 1 の 5)
富士製作所 K. K.

ベビー・フューズ・ホルダー

佐藤部品の売出した小型の挿入式フューズ・ホルダーである。本体の長さは 54mm である。主な規格は絶縁抵抗は DC500V にて 100MΩ、絶縁耐圧は AC 1500V で 1 分間異常なし、引張試験 13.5kg にて 1 分間異常なし、バネ強度 700~800 gr、安全電流 5A となっている。



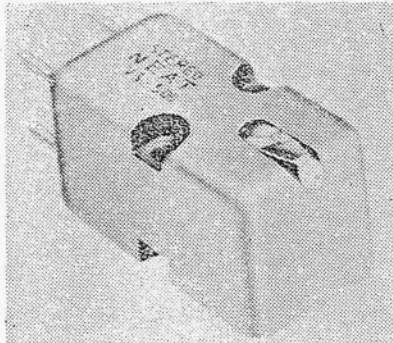
(東京都渋谷区恵比須通 1 の 32)
佐藤部品 K. K.

ニートの新製品 2 種

●ステレオ・カートリッジ “VS-500”

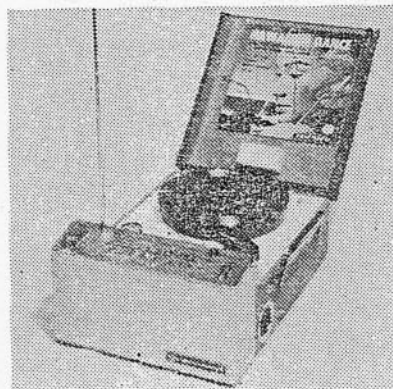
4 ゴール・4 コイル式ムービング・マグネット型のステレオ・カートリッジで、スタックシールドもインダクション・シールドも完全に施されていて、外部からの誘導は全く受けない。針の交換も容易で、その際懸念されるバランスのくずれも起らないようになっている。また、EIA 標準規格になっているから、どのアームに

もとりつけることができる。主な規格は、出力 5 mV (1000 c/s 5 cm/sec)、周波数特性 30~18000 c/s、出力バランス ±1dB (1000 c/s)、チャンネル・インゼーション 30 dB (1000 c/s)、針圧 3~5 gr、直流抵抗 1.2 kΩ、負荷抵抗は 50 kΩ である。



●8 石 2 バンド・3 スピード・ラジオグラフ “TRP-82S”

8 石 2 バンドのトランジスター・ラジオと 3 スピードのポータブル・プレーヤーが組合さったものである。受信帯域は 535~1605 kc、3.8~12 Mc で、使用トランジスターは MC-103, MC-202, 0G-44×2, 0G-71×2, 0G-72×2 で出力は 450 mW である。プレーヤー部は DC マイクロモーター (自動速度調節付) で、ターンテーブルは 18 cm (鉄板プレス)、レコードは 10" 盤まで使用できる。PU は LP, SP ともクリスタル型のターンオーバーである。使用スピーカーは 10×15 (mm) の楕円型で、周波数特性は 150~10000 c/s、電源は単一 6 個を使っている。正価は ¥28,000。



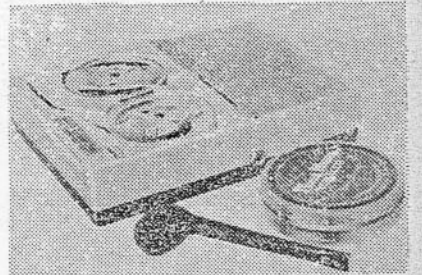
(東京都千代田区神田旅籠町 4 の 1)
ニート音響 K. K.

スタンダードの新製品 2 種

●ベットコーダー “SR-T1000”

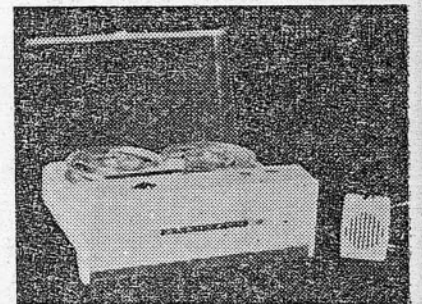
超小型のテープレコーダーで、4 個のトランジスター (0G-71×2, 0G-72×2) とダイオード、サーミスター各 1 個を使ったものである。電源は同社のライン・アダプターを使って交直両用とすることができる。操作は押ボタン方式である。交流バースを採用、ダブルトラックである。消去は直流消去方式、テープ速戻け 73 mm/sec (±28%)、テープリールは 3 型、再生範囲 200~4000 c/s、出力は無歪 120 mW、最大 180 mW である。また録音用ボタンを押すだけで、いつも最良の状態に入るよう、自動録音レベル調節回路もついている。電源には単二と単三を各 4 個、およびライン・アダプターによる AC

100 V となっている。外形寸法は 240×190×52 (mm) で、重量は 3 kg である。付属品としてクリスタル・マイク、マグネチック・イヤホン各 1 個、テープ 300 ft、テープ・リール 2 個、電池に皮ケースがついている。



●ベットコーダー “SR-T 1001”

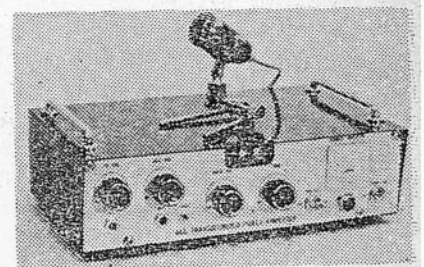
前記 T1000 型をさらに一歩すすめて、5.7cm スピーカー 2 個を鳴らし、テープ速度も 9.5 と 3.75 cm の 2 スピードとなっている。その他の全容は大体同じで、0G-71×2, 0G-72×2 にゲルダイ 1, サーミスター 1 となっている。電源は単三 10 個または AC 100 V、外形寸法は 200×166×72 (mm) で、重量は 2.5 kg である。



(東京都渋谷区恵比寿 1 の 11)
スタンダード無線工業 K. K.

マジマの 20W 型 TR アンプ

交直両用で出力 20W という拡声機が発売された。使用トランジスターは 2N-301×2, HJ-34, 2N-217×2 の計 5 石である。平常は電燈線の AC 100V (附属の整流装置で変圧・整流して 12V の直流を得ている。配線はドライバーまでをプリント配線とし耐振動を強化している。入力ダイナミック・マイク 1 本とクリスタル・マイクまたはクリスタル PU を同時または別個に使用できる。スピーカー端子は 16Ω と 8Ω の 2 種類があり、トランペット・ホーンを使用すれば、2 km ぐらい音がとどく。価格は付属品一切がついて ¥54,000 である。



(東京都杉並区久我山 2 の 561)
K. K. マジマ